

## 日本生態学会大会 高校生ポスター発表で審査員特別賞を受賞

日本生態学会大会で生物部の三浦萌香さん(36回生普通科)が「飼育下でのカワムツとヌマムツの密度と攻撃行動の関係」という題で、オンラインでのポスター発表に挑戦し、審査員特別賞を受賞しました。県総合文化祭の継続研究でしたが、今回オンライン発表ということで卒業生の先輩方にオンライン上でポスター作成の助言や発表指導などに協力していただきました。ありがとうございました。



### ○課題研究中間発表会を行いました

3/19に35回生GS科の課題研究中間発表会を実施しました。今年は事前に動画を配信したり、発表会の様子の一部をオンライン配信、卒業生の招待、ステージ発表に加えて普通科1年生向けのブース発表を行うなど例年と異なった形での開催でしたが、有意義な発表会になったようです。



### ○課題研究工芸科学班が和ろうそうく工房を訪問しました

新2年生の課題研究には「工芸科学」というチームがあり「和ろうそくの芯切り問題」について研究を行っています。今回は研究のきっかけとなるメールをいただいた西宮市にある松本商店さんを訪問しました。実際に和ろうそく作成の工程の一部を体験したり、現在の和ろうそくの問題点やそれについてどのように解決しながら商品開発を行ってきたかについて解説いただきました。



### 2020年度の科学系発表会の主な成績

昨年度も制約が多い中でも可能な限り発表会に参加しました。紙面の都合上、顕著なものを紹介します。

- ・日本金属学会2020年秋期講演大会 **優秀賞** (34回生課題研究)
- ・情報処理学会関西支部大会 **ジュニア会員特別賞** (34回生課題研究)
- ・第64回日本学生科学賞兵庫コンクール **佳作** 2件(34回生課題研究)⇒うち1件が**中央予備審査**進出
- ・第44回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会 **化学分野最優秀賞** (化学部) ⇒**全国総文祭**へ推薦
- ・第18回高校生・高専生科学技術チャレンジ **阪急交通社賞** (35回生課題研究) , **入選** (化学部)
- ・令和2年度 近畿地区高等学校文化連盟自然科学部合同発表会 (近畿総文祭 代替大会) **優秀賞** (化学部)
- ・第15回科学の芽賞 **努力賞** (化学部)
- ・2020地域活性化策コンテスト「田舎力甲子園」 **奨励賞** (34回生課題研究)
- ・甲南大学リサーチフェスタ2020 **ロジカルデザイン賞** (35回生総合探究)
- ・日本生態学会 第68回岡山大会 高校生ポスター発表 **審査員特別賞** (生物部)

# 宝塚北高校のSSH事業

・SSH事業って？→<http://www.jst.go.jp/cpse/ssh/>

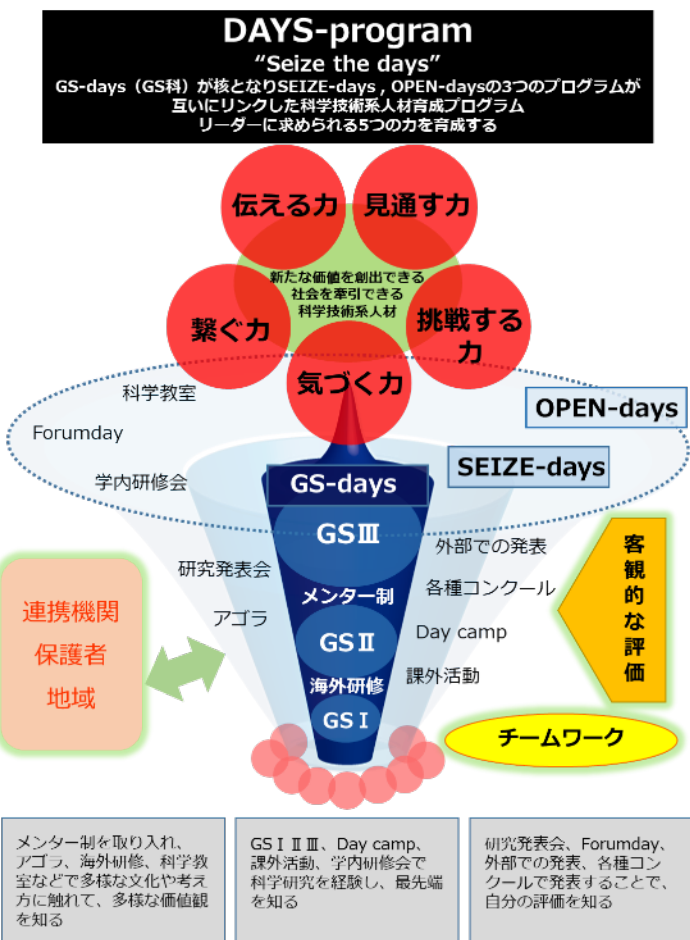
SSH事業とは文部科学省が将来にわたり日本が科学技術分野で世界をけん引するための科学技術系人材育成のために、先進的な理数教育を実施している学校を指定し、その活動の推進をするとともに将来的には高校の理数教育の開発に役立てるというものです。本校はGS科の取り組みだけでなく**化学部や物理部など普通科生徒が中心となっている取り組みも含めて評価**され2019年度に採択されました。

・「DAYS-program」とは？

本校のSSHのプログラムの核となるのが「**志を持った若手研究者の育成**（Developing Ambitious Young Scientists)のためのプログラム」【DAYS-program】です。

このプログラムはGS科の新規学校設定科目「GSⅠ・Ⅱ・Ⅲ」を含め、GS科の行事と連動させた「GS-days」、これに普通科理系・自然科学系部活動の生徒たちを巻き込んだ「SEIZE-days」(Science & Engineering for Idealization & Zealous Engagement)、さらに一般生徒・保護者・地域住民や近隣教育関係者まで幅広く広げた「OPEN-days」(Opportunities of Parents, Educators & Neighbors)という3段階のプログラムです。

今年度もオープン講座や「Agorá」を通じてできるだけ多くの生徒に参加してもらえるように企画しています。また保護者や地域の皆様も参加できるような講演会なども予定していますので、お気軽にご参加ください。



▲ 本校のSSH事業の概念図

本事業は**GS科・自然科学系部活動が主対象ですが普通科・演劇科の希望者も対象になります**。2020年度には次のようなプログラムが「SEIZE-days」「OPEN-days」としてオープン講座や「Agorá」の対象となっていました。

今年度も落ち着きましたら開催しますので是非ともご参加ください。

探究基礎実習Ⅰ～Ⅴ（5～11月）

GSⅠと同時に進行する探究的な実験実習 Daycamp（7月～11月）

1年生を対象としたミニ探究活動  
秋の発表会を目指す。

フィールド実習（9月）

丹波竜発掘現場や博物館などで行う実習  
顕微鏡組立実習（1月）

世界でも数例しかない「顕微鏡を作る」実習  
「Agorá」（5～3月）

アゴラや図書室で行う座談会型ミニ講義  
「SSH特別講演会」（3月）

著名な“科学者”を招いての講演会。  
(昨年度の講師はQuizKnockの須貝駿貴さん)

SSH事業を中心とした本校の取組は、DAYS通信などを通してお知らせします。また、過去のDAYS通信はHPで公開しています。ご興味がある方は是非ともご覧ください。